

水辺のリフォーム

既存のビオトープの改修・補修工事も承ります

平成16年に造成したビオトープを7年目の平成23年に、リフォームを行いました！

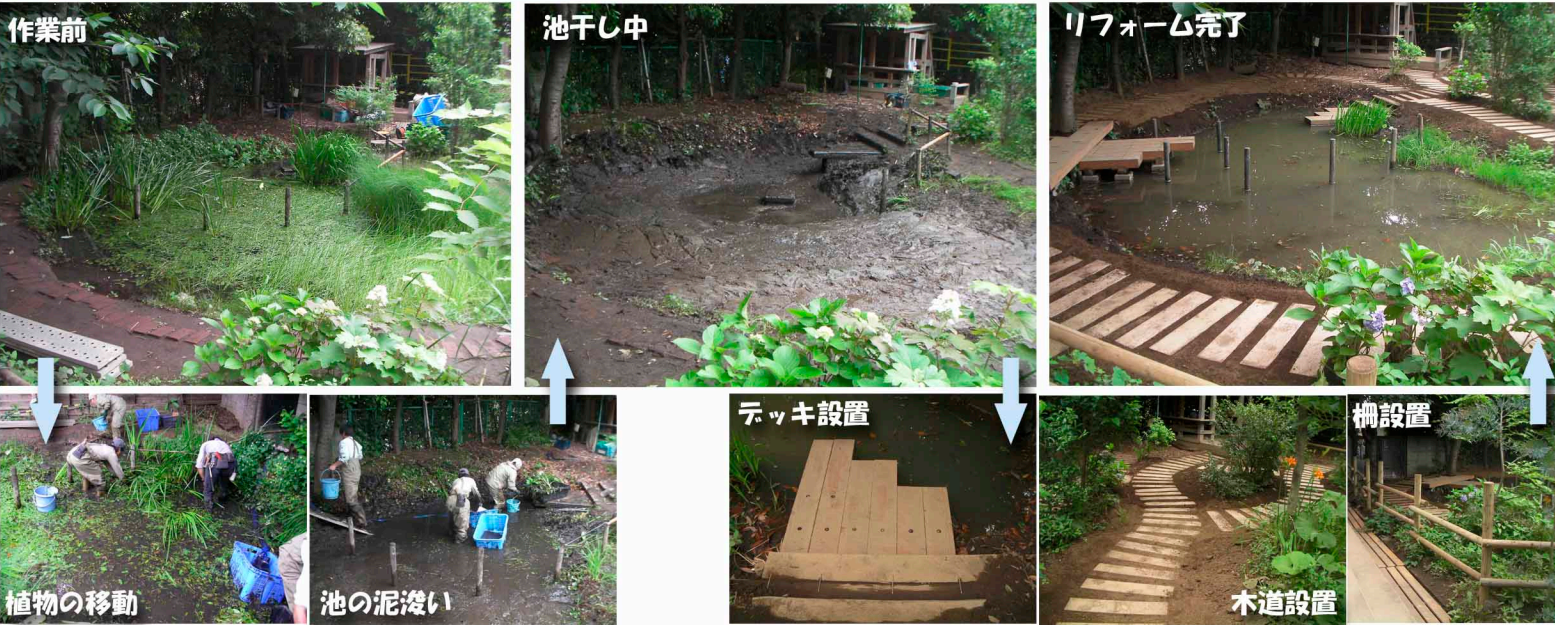


<主な課題点>

- 池に泥が溜まって池が狭くなってきている。
- デッキ、橋、防護柵、木道の劣化
- 踏圧により土が圧密化（草も生えなくなる）

作業過程

等



リフォームの概要



- ①いったん植物を取り除き（完成後に移植）池の底に溜まった泥を浚いました。そして数日間、池の底干しをしました。
- ②ビオトープを囲う防護柵を新しいものに取り替えました。
- ③既設のデッキが劣化していたため、新しいものを設置し直し。また、観察場を増やすため新しいデッキも設置しました。
- ④子ども達がよく歩く部分が踏み固められ土が圧密化。草も生えないような状態に。木道を設置して周りに土を入れました。園児の歩幅にあわせて木道の間隔を狭め、また二人並んで歩けるように幅を広くしました。しばらくすれば野草が生えてきます。
- ⑤整地し直して、池の周りを1周できるようにしました。
- ⑥水深の深い場所には杭を立て、目印とするとともに万が一の場合つかまり棒として働きます。